

ESA に関する FAQ : ESA で使用できる管理者アクセスのレベルは何ですか。

目次

[概要](#)

[ESA で使用できる管理者アクセスのレベルは何ですか。](#)

[関連情報](#)

概要

この資料はさまざまな管理アクセスレベル、か E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) で利用可能であるあらかじめ定義されたユーザの役割を記述したものです。

ESA で使用できる管理者アクセスのレベルは何ですか。

新規 ユーザ ユーザー アカウントを作成するとき、あらかじめ定義されるか、またはカスタム ユーザの役割にユーザを割り当てます。各ユーザの役割は次の通り、OS およびアプライアンス アクセス内の特権の異なるレベルが含まれています:

管理者

管理者権限のユーザアカウントにシステムのすべてのコンフィギュレーション
管理者ユーザだけ `resetconfig` にアクセスでき、コマンドを戻します。

オペレータ ロールのユーザアカウントはから制限されます:

- ユーザアカウントの作成か、または編集します。
- `resetconfig` コマンドの発行。
- アプライアンスのアップグレード手順。
- `systemsetup` コマンドかシステム セットアップ ウィザードを実行すること
- `adminaccessconfig` コマンドの発行。
- 検疫機能の実行 (を含む作成し、編集し、削除し、中心になる検疫)。
- LDAP が外部認証のために有効になる場合、LDAPサーバプロファイル設定

演算子

さもなければ、それらに管理者権限と同じ特権があります。

読み取り専用オペレータ ロールのユーザアカウントに構成情報を表示するアク
ルのユーザは機能を設定する方法を見るために変更を行ない、入れることがで
このロールのユーザはアクセスが検疫で有効になる場合検疫のメッセージを管理

読み取り専用オペレータ

このロールのユーザは次にアクセスできません:

- ファイル システム、FTP、または SCP。
- 作成するか、編集するか、削除するか、または中心になる検疫の設定。

ゲスト

ゲスト ロールのユーザー アカウントはステータス情報しか表示なできます。
で有効になる場合検疫のメッセージを管理できます。ゲスト ロールのユーザは

技術者

技術者ロールのユーザアカウントはシステム アップグレードを行い、アプライ
理できます。技術者はまたアプライアンスをアップグレードするために次の操

- 一時停止する電子メール配信および受信。
- `workqueue` およびリスナーのステータスを表示して下さい。
- コンフィギュレーション ファイルを保存し、E-メールを送って下さい。
- `safelists` および `blocklists` をバックアップして下さい。技術者はこれらの!

- クラスタからアプライアンスを切り離して下さい。
- Cisco テクニカル サポートのためのリモートサービス アクセスをイネーブ
ル。
- サポート 要求を上げて下さい。

ヘルプ デスク ユーザの役割のユーザアカウントはに制限 されます:

ヘルプ デスク ユーザ

- メッセージ トラッキング。
- 検疫のメッセージの管理。

このロールのユーザは CLI を含むシステムの他にアクセス、できません。 この
検疫のアクセスをイネーブルにする必要があります。

カスタム ユーザの役割のユーザアカウントはロールに割り当てられる E メール
。これらの機能は DLP ポリシー、電子メール ポリシー、レポート、検疫、ロ
ファイルおよびトレース デバッグツールのどの組み合わせである場合もあります

カスタム ユーザの役割

セッション機能できません。 管理者だけカスタム ユーザの役割を定義できます。

注: カスタム ロールに割り当てられるユーザは CLI にアクセスできません

システムのためのデフォルトユーザ ユーザー アカウントに、admin、すべての管理権限がありま
す。 管理者ユーザ ユーザー アカウントは削除することができませんパスワードを変更し、アカ
ウントをロックできます。

アプライアンスで作成できるユーザアカウントの数への制限がないがシステムによって予約され
る名前でユーザアカウントを作成できません。 たとえば、「オペレータ」か「ルート指名される
ユーザアカウントを作成できません」。と

上ごとに定義されるすべてのロールは GUI および CLI に両方、GUI しかアクセスなできるヘルプ
デスク ユーザの役割およびカスタム ユーザの役割を除いてアクセスできます。

関連情報

- [Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス - エンド ユーザ ガイド](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)